

No. 2131

広報 平成30年3月15日号

すながわ



平成30年度 市政執行方針

ほっぺたが落ちそう？
(砂川天使幼稚園 学校給食試食会)

平成30年度 市政執行方針

3月5日から第1回砂川市議会定例会が開かれています。開会にあたり、善岡市長から、厳しい財政状況や少子高齢化、人口流出が進むなか、誰もが安心して安全に暮らせるまちづくりを目指し、子育て支援や移住定住の促進、医療・福祉サービスの充実など、市民と共に進めるまちづくりへの方針が述べられました。

はじめに

これまで、「砂川市まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく3つの重点施策である「子育て支援の充実により、安心して生み育て、働き続けられる環境づくり」、「住環境の整備、住み替え支援などの実施による、移住・定住の促進」、「地域の安心を支える医療、福祉サービスの充実」について、地方創生の推進のため、自らが先頭に立ち、その実現に向けまい進してきました。



平成29年度から開始した放課後学習サポート事業

特に昨年は、子育て支援にかかる施策についてさらに拡充し、幼稚園保育料の負担軽減補助の新設、一時保育事業の利便性の向上、学力の向上および家庭学習の習慣化を目指した放課後学習サポート事業など、市民の声を聴きながら、子育てを総合的に支援する取り組みを実施してきたところであります。

国と地方の経済状況

わが国の経済情勢は、就業者数の増加・賃上げなど、雇用・所得環境は大きく改善し、経済の好循環が実現しつつあるとされていますが、地域においては景気回復が十分に実感できていない状況にあり、特に北海道では、幅広い業種で人手不足感が強まっていることから、企業の経営環境への影響が懸念されています。地方財政の状況は、国の地方財政計画では、税収の伸びに陰りが見られるもの

の高水準を維持しており、地方が子ども・子育て支援や地方創生などの重要課題に取り組みつつ安定的に財政運営ができるよう、自治体が自由に用途を決めることができる一般財源総額は、平成29年度を上回る62兆1,159億円としたところであります。地方交付税についても、地方公共団体金融機構の公庫債権金利変動準備金の活用などにより、総額は平成29年度とほぼ同水準の額が確保されたところであります。

砂川市の経済状況

本市においては、歳入の基幹である市税が、市民税は所得環境の改善により増収が見込まれるものの、固定資産税の評価替えなどによる減収により、5年ぶりに20億円を割り込む状況となったところであり、地方交付税は、普通交付税の算定において、まち・ひと・しごと創生事

業や公共施設の適正管理など、課題解決に向け必要な額を計上するとされていますが、包括算定経費は減少傾向にあり、さらに別枠加算が廃止されるなど、普通交付税は、前年度を下回るものと見込んでいるところであります。国においては、毎年度の地方財政対策を方向づけてきた一般財源総額の確保に関するルールが今年度で期限切れを迎えるため、新たな方針の策定に向け検討が進められますが、国の財政健全化の観点から、歳出の削減、特に政策的経費のうち社会保障費に次いで大きい地方交付税の抑制という傾向は一段と強くなっていくものでありますので、今後とも国の動向を注視し、その状況を見据えた財政運営が必要であると考えています。

第6期総合計画の 重点課題の推進

▼ まちなか活性化の推進

まちなか集客施設「SUBACO」における情報発信、商工会議所や商店会連合会が行う事業への補助などを行うとともに、中小企業等振興条例による補助制度や創業支援事業計画による支援などを通じて、まちなかの空き店舗対策や創業者への支援強化を図り、まちなか活性化を推進していきます。また、商工会議所など関係団体と連携し、第2期中心市街地活性化基本計画の策定を目指していきます。

▼ 活力ある産業の推進

企業振興促進条例による補助制度を活用した地元企業の事業拡大に向けた取り組みを進めており、雇用の拡大や食の安定供給を目指し、北海道産業振興条例において、企業立地の促進の市町村連携促進分野である植物工場を新たに補助対象に加え、工場用地や物流環境が整備された本市への企業誘致の促進を図っていきます。

また、ふるさと名物「すながわスイーツ」を活用した観光振興や農商工業の強

みを生かしたブランドづくりにより、産業の活性化に取り組んでいきます。

さらに、農業の振興については、農業者自らが行う農産物の加工・販売の事業拡大や他業種との連携による農産物の加工・販売など、新たな事業展開に向け、国、北海道の補助制度の情報提供および補助金などの獲得に向けた支援を行うとともに、事業実施に向けて関係機関との連携を強化し、6次産業化を推進していきます。

▼ 環境保全の推進

地球温暖化対策の一つでもある自然エネルギーの利用を促進するため、引き続き住宅用太陽光発電システムの導入支援を拡充するとともに、公営住宅非常用照明および街路灯のLED化に取り組んでいきます。

▼ 健康と安心の推進

高齢者の介護予防および在宅生活支援の推進と、地域の実情に即した必要かつ多様なサービスの展開などを目的とした「生活支援体制整備事業」を実施するため、生活支援コーディネーターを配置し、地域ニーズの把握および必要なサービスの開発や充実などを図っていきます。

また、がん対策の推進については、関係機関・団体などとのさらなる連携強化を図るとともに、がんの予防や早期発見などに引き続き取り組んでいきます。

▼ 共に歩む社会の推進

市民の皆様との協働により策定した「砂川市協働のまちづくり指針」により、私たち一人一人が「協働」を理解し、「地域を運営するのは私たち」という意識を持って、集い、結び付き、行動を起こし、協働の取り組みが活発に展開されるよう推進するとともに、市民活動を担う人材の育成に取り組んでいきます。

また、地域の活性化には、個々の町内会の役割がますます重要となっており、ことから、より多くの町内会で地域活動が活発になるよう支援を行うとともに、誰もがこのまちに「住み続けたい」と思える地域社会の構築を進めていきます。

第6期総合計画の

基本目標

基本目標 1

人と環境にやさしい
うるおいのあるまち

▼ 廃棄物の処理

2 市3町で効率的な運営を行う廃棄物

処理施設「クリーンプラザくるくる」は、供用開始から15年が経過し、各設備の老朽化により機能が低下していることから、長寿命化計画に基づき、設備の更新などにより、安定的な処理体制の維持を図っていきます。

▼ 衛生環境

市民の墓地需要においては、少子高齢化や核家族化など、社会構造の変化により、親族によるお墓の維持管理や継承、または経済的な理由から建立が困難となるなど、お墓に対する不安や悩みを持つ方が多くなってきていることから、北吉野墓地内に合同墓を建立し、これらの解消を図っていきます。

▼ 交通安全

交通安全意識の向上および交通事故抑止のため、今年度も交通安全教室やパトライトなどの啓発活動を継続し、6月6日の「飲酒運転撲滅の日」には、市民の皆様と飲酒運転撲滅のための啓発活動を行うとともに、関係機関・団体など連携した交通安全推進運動を展開していきます。

また、市内に設置されているカーブミラーが一部老朽化していることから、今年度より計画的に更新などを行い、交通安全施設の整備を進めていきます。

▽防災

災害予防、災害応急および災害復旧対策等を定めた「砂川市地域防災計画」に基づき、平常時から地域で防災体制の構築を図り、「自分たちの地域は自分たちが守る」という精神のもと、自主防災組織の設置および育成を推進し、防災意識の普及を図ることを目的とした「砂川市地域防災訓練」を実施していきます。

また、備蓄食料品や飲料水の更新など、災害時に必要な物資を迅速に供給できる備蓄体制の維持を図るとともに、大雨による内水氾濫被害の軽減を図るため、今年度も排水用ポンプおよび発電機を購入するなど、豊沼地区の迅速な内水排除ができる体制づくりに努めていきます。



大雨によって道路が冠水した豊栄地区（平成28年8月）

本標
基目 2
健康としあわせ広がる
ふれあいのまち

▽高齢者福祉

認知症などにより判断能力が十分でない方が安心して生活できるよう、成年後見制度などに関する相談や支援を一体的に実施するため、昨年4月に開設した成年後見支援センターの事業運営の充実に努めていきます。

子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、昨年度に引き続き、保育所利用の多子世帯保育料負担軽減補助について国の対象世帯を拡大するなど、市独自の支援を行うとともに、3歳未満の子どもを持つ世帯に対する燃やせるごみ袋の配布、砂川天使幼稚園保育料の負担軽減補助についても継続していきます。

▽子育て支援

また、新たに1歳未満の乳児を持つ世帯に対し、おむつ無料クーポン券を配布するとともに、親子で過ごしやすい場所としての人気の高い、北海道子ども国「ふしぎの森」の利用について、小学生以下の児童のいる世帯へ無料クーポン券を配布するなど、幅広い世帯への子育て支援の充実を図っていきます。

子育て支援センターにおいては、子育ての相談や子育てに関する情報を積極的に提供するなど、保護者の孤独感や不安感の解消を図るとともに、ファミリーサポートセンター事業では、ほかの家庭へ子どもを預けることへの抵抗感をなくし、さらなる利用促進を図るため、引き続き

お試しくーポン券を配布していきます。

▽障がい者福祉

障害者福祉サービスの総量や確保の方策を定めた「第5期砂川市障害福祉計画」に沿って、障がいのある方が地域において自立した日常生活や社会生活を送ることができるよう、必要な福祉サービスを適切に提供するとともに、相談支援や自発的な活動の支援に努めていきます。

▽健康づくり

「砂川市がん対策推進条例」に基づき、子どもに対するがんの正しい知識の啓発を目的として、小学生に対するがん教育に係る講師派遣事業を実施するほか、成人がピロリ菌の検査を受診しやすい環境を整備していきます。

また、国保特定健診の受診率の向上を図るため、初めて特定健診の対象となる40歳および国保の新規加入者に対して、特定健診の無料クーポン券を配布するほか、生活習慣病予防のための食生活改善普及活動や子どもおよび若い親世代への食育の推進を図るため、第7期食生活改善推進員養成講座を実施していきます。

▽母子保健対策

子どもの歯科保健の充実を図るため、これまで自己負担により実施していまし

たフツ素塗布を無料で実施していきます。

また、ホルモンバランスの変化により歯周疾患が発生しやすい妊婦に対し、疾患の早期発見などを目的として、歯科健診にかかる費用を助成するとともに、平成27年度から実施している陣痛タクシーの利用促進を図るため、出産時の利用料全額を助成するなど、引き続き安心して出産できる環境整備に努めていきます。

▽市立病院

国の医療制度改革により、自治体病院を取り巻く環境が厳しさを増すなか、先進的な施設・設備を有効活用し、市民の皆様により質の高い充実した医療の提供を目指し努力を続けていきます。

このような状況のなか、慢性的な医師不足や周辺医療機関の縮小による患者集中などにより、医師の長時間労働が課題となつていきます。特に内科や循環器内科においては、周辺医療機関との外来機能分化と連携やかかりつけ医制度の普及を推進することで医師への就労環境改善を進めていますので、医療関係の皆様だけではなく、市民、地域の皆様にも是非ご理解を賜りたいと存じます。

今年度は、診療報酬と介護報酬の同時改定や第7次医療計画と第7期介護保険事業計画の初年度となります。

こうした医療を取り巻くさまざまな変

化や市民の皆様のニーズに的確に対応するため、医療の質を一層充実させるとともに、福祉政策や保健活動との連携を強化していきます。

地域の皆様や患者さん、地域の診療所や病院、そして医療を目指す学生や研修医から選ばれ、職員が誇れる、市民にとってかけがえのない病院であり続けるよう努力していきます。

▽国民健康保険

これまで準備作業を進めてきた国民健康保険事業の都道府県単位化が今年4月1日から実施されます。移行作業がスムーズに行われ、市民の皆様、また本市にとって安定した制度運営となるよう、今後とも北海道と連携を図り、事務効率化などの取り組みにも積極的に参加するよう努めていきます。

▽介護保険制度の充実

平成30年度から32年度を計画期間とする「第7期砂川市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」がスタートすることから、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、引き続き地域包括ケアシステムの推進を図るとともに、介護保険事業の安定的な運営に努めていきます。

本標
3
いきいきと学び
豊かな心を育むまち

▽教育環境の向上

各小中学校において施設・設備の老朽化に伴う修繕・改修を実施してきているところであり、今年度は砂川中学校の屋上防水、中央小学校の放送設備の改修を行うなどの施設整備を実施していきます。

また、少子化に伴う児童生徒の減少が続いていますので、全市的な視野で今後の方針を検討する時期と考え、教育効果が高まる学校の適正配置について検討を始めていきます。

▽教育施設の整備

公民館の老朽化したボイラーを更新するほか、図書館管理システムを更新してインターネットによる予約サービスを開始し、利便性の向上を図るとともに、市営野球場を良好な状態で維持するため、新たに管理用機材を購入するなど施設環境の充実を図っていきます。

また、市営野球場のリニューアルオープンに際し、北海道日本ハムファイターズの野球教室を市制施行60周年記念事業として実施していきます。

▽文化の振興

本年度120年を迎える市の無形民俗文化財「街頭もちつき」について、後世へ大切に継承させていくため、保持団体である「砂川もちつき保存会」に対し、記念誌発行などへの支援を行っていきます。

本市の歴史をまとめた市史は、平成2年度に郷土100年の歩みを「私たちの砂川市史」として編さんしましたが、20年以上が経過しており、この間の市政の動向や地域の出来事を後世に伝えるため、今年度から平成33年度の発刊に向けて本格的な作業を進めていきます。



砂川もちつき保存会

本標
4
やすらぎと豊かさ広がる
快適なまち

▽交通網の整備

12路線の改良舗装等工事および測量設計等委託を行うとともに、橋梁の長寿命

化にも取り組むなど、幹線道路および生活道路の整備を進め、生活環境の向上および交通安全対策に努めていきます。

また、改良舗装工事に併せて、ずらん団地内の雨水対策にも取り組み、道路冠水被害の防止に努めていきます。

▽交通環境の整備

市民生活を支える新たな交通手段として平成27年10月より運行を開始した「予約型乗合タクシー」の利用状況は、昨年度から敬老助成券での利用を可能としたことや運転免許証自主返納サポート事業で無料利用券を配布したことから、登録者および利用者も増加しており、今後においても市民の皆様にも広く周知するなど利用促進に取り組んでいきます。

利用者が安全かつ快適に移動するため、に必要な砂川駅の設備の改善については、JR北海道と改善に向けた技術的な協議を進めています。また、整理すべき課題が残っていることから、引き続き検討を重ね、早期の実現に向けた取り組みを進めていきます。

▽公営住宅の整備

長寿命化改善事業として、北光団地の屋根・外壁改善工事、宮川中央団地の階段室などに設置している非常用照明のLED化工事など、長寿命化の推進と良質な既存ストックの形成に向けた取り組みを進めていきます。

また、団地環境整備事業として、宮川中央団地の公園環境整備を引き続き行い、交流の場の充実を図っていきます。

▽民間住宅の施策

「砂川市住生活基本計画」に基づくハートフル住まいの推進事業について、所得要件の廃止、老朽住宅の除却促進を図るための見直しのほか、新たに危険な擁壁ようへきの改修も対象とするなど、制度の充実を図り、定住促進とまちなか居住の誘導および良質なストック形成、住環境の安全と安心の確保、地元企業の利用促進、自然エネルギーの活用を促進する取り組みを引き続き進めていきます。

また、住み替え支援事業について、昨年、住み替え支援の総合相談窓口を設置し、空き家所有者などへの意向調査や子育て世帯の住環境に関する意識調査、空き家に関する啓発などを行うほか、住宅を取得する子育て世帯に対する支援策の充実に取り組んできました。

新たに「砂川市住み替え支援協議会」

による子育て世帯や高齢者などの円滑な住み替えに結びつける環境づくりを進めるとともに、空き家物件情報の登録による空き家の利活用を促進させるための補助や子育て世帯・若年夫婦世帯の住み替え支援として、同居・近居の促進につながる補助制度の創設などを行い、住み替え支援、移住定住を促進する「仕組みづくり」を進めていきます。

空き家対策については、「砂川市空家等対策計画」に基づく総合的な対策を推進するため、定期的な調査を引き続き行い、より正確な実態を把握するとともに、「管理不全な空家等の未然防止・解消」を図るため、老朽住宅除却費補助金について、建築年や構造に応じたものにするなど、制度の拡充を図り、地域の安全確保、良好な住環境の保全に努めていきます。

▽移住定住の促進

民間中古住宅をお試し暮らし住宅として活用し、移住に関する多様なニーズに対応した受け入れ体制の充実を図っていますが、引き続き、地域おこし協力隊員による移住希望者へのサポートやホームページの充実、さらにフェイスブックなどSNSを通じた情報発信やPRを実施し、移住定住促進事業の充実強化を図っていきます。

▽下水道の整備

雨水による浸水被害を防止するため、豊沼地区の雨水管整備に向けた測量設計等委託を行い、安全の確保に向けた取り組みを進めていきます。

本標
5
にぎわいと新たな活力を生み出すまち

▽農業の振興

中山間地域等直接支払交付金事業や多面的機能支払交付金事業を継続し、農業の有する多面的機能の促進を図るとともに、有害鳥獣の駆除および被害防止活動を強化するなど、農村環境の保全に努めていきます。

また、施設野菜などの堆肥購入や主食用米の高品質化に対する補助など、安全・安心で付加価値の高い農産物の生産に対する支援を継続し、農業経営の安定化を図っていきます。

担い手の育成と確保については、農業次世代人材投資資金事業による新規就農者の支援を継続するとともに、「地域おこし協力隊」制度を活用した新規参入研修生の募集、市内農業や新規就農に関する情報発信の強化を図り、新規就農者の確保に努めていきます。

▽森づくりの推進

伐採後の植林について、未来につながる森づくり推進事業による支援を継続するとともに、市有林の計画的な森林の更新作業を進め、森林の循環的利用の促進や多面的機能が発揮される森林整備を図っていきます。

▽商工業

「砂川市創業支援事業計画」に基づき、商工会議所が開催する創業セミナーを支援し、創業後のフォローアップ体制の構築、さらに創業に要した費用の一部を助成するなど、起業・創業する事業者を支援していきます。

また、事業者が地域の特性を生かした新たな取り組みを行うことで地域への経済波及効果を生み出すことを目的に、地域未来投資促進法が施行されたことから、事業者が減税措置などの支援を受けることができるよう、制度周知や相談などの支援を進めていきます。

さらに、現在冬期間のみ実施している、ふるさと活性化プラザ内の屋内遊具ひろばにおいて、幼児用遊具を整備することで、年間を通じて子どもの遊び場を確保し、施設の利活用の促進およびにぎわいの創出、さらには子育て支援の充実にもつなげていきます。



子どもの国屋内遊具ひろば（ふるさと活性化プラザ内）

▽労働環境

砂川高校や地元企業などと連携して実施している「ジョブスタート事業」は、高校生の就労への意識づけや若手従業員の働くことの意義を見つめ直す機会となっており、商工会議所をはじめ市内の雇用に関わる関係団体などで組織する砂川市雇用創出協議会において、事業の実施の在り方や雇用に関わる課題などについて協議を行うとともに、新たにインターンシップ事業を行うなど、多面的な事業展開を図り、若者が地元で就労できる環境づくりに努めていきます。

▽観光

砂川市の魅力や砂川S.Aスマーティンターチェンジの利便性を広くPRするとともに、ハイウェイオアシス館やオアシスパークなど、観光資源を最大限に生か

した取り組みを進めていきます。

また、広域観光や外国人観光客の周遊ルートの創出に取り組み、まちなかへの回遊へとつなげるとともに、ふるさと名物応援宣言を行った「すながわスイーツ」を活用した観光サイクリングによる周遊など、関係団体との協働によりブランド力の強化を図っていきます。

本標目 6

次代へつなぐ 市民と共に歩むまち

今年度は、市制施行60周年を迎えます。

この記念すべき年を市民の皆様と祝うとともに、今後のさらなる市政の進展を祈念するため、市民の皆様による実行委員会を組織し、60周年記念にふさわしい式典および各種記念事業を実施してまいります。



協働のまちづくり懇談会

▽協働のまちづくり

市民の皆様が主体的にまちづくりに参画できる環境づくりを進め、市民活動を担う人材の育成や活動を支える人材を確保するため、引き続き「地域力UP講座」などを開催するほか、目的や課題などを共有するため、パブリックコメントや広聴活動を通じ、市民意見を把握しながら、市民と行政がともに取り組むまちづくりをより一層推進してまいります。

▽地域コミュニティの推進

町内会による地域活動を支援するため「地域コミュニティ活動支援事業補助金」を継続し、人のきずなが広がるまちづくりを推進してまいります。

▽健全な財政運営

統一的な基準に基づく地方公会計の整備を進めていますが、将来推計や事業別・施設別の財政分析について、より効果的な運用となるよう引き続き研究を進めていきます。

また、計画的な経営基盤の強化や財政マネージメントの向上などに的確に取り組むための下水道事業の公営企業会計化について、平成31年度からの適用に向けた準備を進めていきます。

▽市庁舎建設

建設工事の着手に向け、昨年策定した基本計画に基づき、具体的な設備などの配置や機能・規模などを決定していく基本設計・実施設計に着手したところであり、平成32年度中の完成に向け、市民の安全・安心を確保し、市民に親しまれる市庁舎づくりに取り組んでいきます。

▽広域行政の推進

引き続き中空知定住自立圏の中心市として、共生ビジョンに基づき推進する具体的取り組みについて、共生ビジョン懇談会のご意見を参考にするとともに、成果目標の進捗状況を検証しながら目標達成に向けた取り組みを進め、圏域全体で魅力向上を図ってまいります。

一般会計予算

平成30年度の予算は、117億7,500万円ですが、経済状況などを勘案して、事業費を計上するなど、平成29年度予算と比較して、2.9%の減としたところであります。

おわりに

これまで、安心して子育てができるま
ちを目指し、妊娠・出産・子育てをしつ
かり支える事業を実施してまいりまし
た。子育て中の保護者の皆様からも意
見をいただき、新たにおむつ無料クーポ
ン券の配布や子どもの国施設の優待など、
ニーズに応えた取り組みを進めることと
いたしました。

また、住まいの充実を図るため、ハー
トフル住まいる推進事業や住み替え支援
事業に取り組んでおりますが、より一層
子育て世帯などの円滑な住み替えや移住
定住につながるよう制度の見直し、創設
を図るとともに、砂川高校や地元企業と

連携した「ジョブスタート事業」により、
若者の地元への定着に向けた取り組みを
進めるなど、人口減少に歯止めをかける
べく、幅広い政策の展開を図ったところ
であります。

今年、市制施行60周年を迎えます。
市民の皆様から、審議会などにおいて
ご意見をいただき進めております市庁舎
建設も、2月に基本設計に着手したとこ
ろであり、さまざまな課題はありまし
た。この記念すべき年にいよいよこの大
型プロジェクトがスタートいたします。

市内中心部では、国による防災、そし
て美しい景観づくりにも寄与する国道の
無電柱化事業が実施され、中心市街地の
活性化に大きく寄与するものと期待を寄

せているところであり、駅前地区の活性
化に資する利活用についても、庁舎建設
検討審議会からご意見をいただいております。
第2期中心市街地活性化基本
計画の策定を目指しながら、この無電柱
化事業に併せ、引き続き検討を進めてま
いります。

また、市内団体を中心に今年1月に発
足した「オアシスパークからゆめまちづ
くり協議会」と連携し、観光資源として
の砂川遊水地の魅力を高める取り組みを
官民協働で実施してまいります。

懸案であった警察署も新たな庁舎とし
て移転事業が着手予定であり、これら砂
川市の新たなまちづくりが進む様子を目
の当たりにするとき、大切なふるさと砂

川をしっかりと守っていかなければなら
ないと、市政運営を担う責任の重さを実
感するものであります。

地方都市が抱える課題は山積しており
ますが、これまで同様、自らが先頭に立
ち、市民の皆様と一つになって「安心し
て心豊かに いきいき輝くまち」の実現
に向けて全精力を傾注して参る所存であ
りますので、議員各位並びに市民の皆様
の一層のご理解とご協力をお願い申し上
げまして、平成30年度市政執行方針とい
たします。

砂川市長 善岡 雅文

■一般会計歳入予算 (単位：千円、%)

区分	金額 (構成比)	前年度比較 (増減)
市 税	1,998,185 (17.0)	-12,809 (-0.6)
地方譲与税	99,000 (0.9)	0 (0.0)
利子割交付金	3,637 (0.0)	2,313 (174.7)
配当割交付金	4,100 (0.0)	-900 (-18.0)
株式等譲渡所得割交付金	2,500 (0.0)	-2,500 (-50.0)
地方消費税交付金	363,000 (3.1)	11,435 (3.3)
ゴルフ場利用税交付金	2,215 (0.0)	362 (19.5)
自動車取得税交付金	21,000 (0.2)	5,000 (31.3)
地方特例交付金	5,477 (0.1)	349 (6.8)
地方交付税	4,603,000 (39.1)	-13,000 (-0.3)
交通安全対策特別交付金	2,743 (0.0)	-212 (-7.2)
分担金及び負担金	95,142 (0.8)	-9,897 (-9.4)
使用料及び手数料	389,443 (3.3)	-11,007 (-2.7)
国庫支出金	1,153,749 (9.8)	43,056 (3.9)
道支出金	519,667 (4.4)	17,952 (3.6)
財産収入	19,056 (0.2)	4,763 (33.3)
寄 附 金	4 (0.0)	0 (0.0)
繰 入 金	405,042 (3.4)	14,717 (3.8)
繰 越 金	50,000 (0.4)	0 (0.0)
諸 収 入	855,940 (7.3)	-103,322 (-10.8)
市 債	1,182,100 (10.0)	-296,300 (-20.0)
歳 入 合 計	11,775,000 (100.0)	-350,000 (-2.9)

■一般会計歳出予算 (単位：千円、%)

区分	金額 (構成比)	前年度比較 (増減)
議 会 費	140,732 (1.2)	638 (0.5)
総 務 費	1,076,984 (9.1)	73,085 (7.3)
民 生 費	2,319,087 (19.7)	-141,627 (-5.8)
衛 生 費	854,326 (7.3)	186,396 (27.9)
労 働 費	21,410 (0.2)	-2,539 (-10.6)
農 林 費	138,341 (1.2)	10,310 (8.1)
商 工 費	200,380 (1.7)	-37,263 (-15.7)
土 木 費	1,487,702 (12.6)	92,708 (6.6)
消 防 費	386,192 (3.3)	-14,837 (-3.7)
教 育 費	785,434 (6.7)	-490,378 (-38.4)
公 債 費	1,142,890 (9.7)	-60,027 (-5.0)
諸 支 出 金	3,216,522 (27.3)	33,534 (1.1)
予 備 費	5,000 (0.0)	0 (0.0)
職 員 費	[1,484,561] (12.6)	[56,142] (3.9)
歳 出 合 計	11,775,000 (100.0)	-350,000 (-2.9)

※ 職員費は各区分の内数の合計です

■各会計別予算 (単位：千円、%)

区分	金額	前年度比較 (増減)
一 般 会 計	11,775,000	-350,000 (-2.9)
特 別 会 計	5,414,267	-697,196 (-11.4)
国民健康保険	2,317,707	-547,139 (-19.1)
下水道事業	718,314	-92,213 (-11.4)
介護保険	1,783,554	-67,128 (-3.6)
後期高齢者医療	594,692	9,284 (1.6)
企業会計(病院)	15,618,922	299,017 (2.0)
合 計	32,808,189	-748,179 (-2.2)

※ 前年度比較では、平成30年度当初予算と同29年度当初予算の額を比較しています



ま ち の 話 題

□ホームページ「すながわTOPICS」でも紹介中! □

<http://www.city.sunagawa.hokkaido.jp>

給食を一足先に体験!!

(2月19日 砂川天使幼稚園)

砂川天使幼稚園で小学校入学前の園児とその保護者を対象に、学校給食の試食会が行われました。この日のメニューは「ごはん、とうふのみそ汁、さばのみそ煮、大根のそぼろ煮、牛乳」で、子どもたちは箸を上手に使って食べ、初めての学校給食に「おいしい!」と笑顔を見せていました。



●元氣よく「いただきます!」

地元産の食材で地域を学ぼう!

(2月21日 砂川高校)

地産地消と食育の学習を深めるために「地産地消料理講習会」が行われました。講師におくやま農園の奥山一俊さんを迎え、砂川産の米粉やベーコンを使った米粉ピアッツアや地元産野菜のミネストローネを調理しました。生徒は地元食材に親しみながら、料理の出来栄に満足をして、舌鼓をうっていました。



●どの料理も美味しく仕上がりました

右見て左見て、もう一度右を見よう!

(2月26日 地域交流センターゆう)

小学校入学前の児童と父母を対象とした「新入学児童交通安全教室」が開催されました。新入学児童へ黄色い帽子や傘が贈呈され、その後、交通安全や横断歩道の正しい渡り方について学びました。交通安全は家庭からと言われています。家族で、登下校の際や遊ぶ場所に危険な箇所はないか話し合ってみてください。



●横断歩道はしっかりと手を上げましょう!

こやなぎ まい 小柳 麻衣 さん ピアノの全国大会で金賞とベスト賞!!

小柳麻衣さん(石山中1年)が2月11日に東京都で開催された「第8回日本バッハコンクール全国大会」に出場して金賞とベスト賞に輝き、その結果報告に市長室を訪れました。

小柳さんは中学生A部門に出場し、金賞は124人中僅か12人でした。また、バッハの「インベンション第14番」を弾いた人の中で1位に贈られるベスト賞にも輝くなど、緊張したという全国の舞台上で日頃の練習の成果を存分に発揮しました。

今後ますますの活躍を期待しています!



●結果報告に訪れた小柳さん

お知らせ



上下水道料金の助成

次に該当する方を対象に上下水道料金を助成します。印鑑を持参のうえ申請ください。

- 対象
 - ・生活保護受給世帯
 - ・母子世帯または父子世帯(母親または父親の収入で生計を維持し、20歳未満の子や一定の障がいのある子を扶養する世帯)で、市民税非課税世帯
 - ・70歳以上の単身者または夫婦のいずれかが70歳以上の世帯、または70歳以上の方が同居する親族を扶養している世帯で、市民税非課税世帯
 - ・重度身体障害者(1・2級)の収入で生計を維持している市民税非課税世帯
- ※ 身体障害者手帳の写しが必要です
- 詳細 土木課管理係⑤2121

募集



臨時・嘱託調理員募集

市立病院では、調理業務に興味のある臨時・嘱託調理員を募集します。

- 職種 臨時・嘱託調理員
- 業務内容 病院食の提供(下処理、盛り付けなど)
- 申込方法 顔写真を貼った市販の履歴書を郵送または持参
- 詳細・申込 市立病院職員係⑤2131へ

健康福祉



助産施設の利用

- 対象者
 - 市民の方で、経済的な理由で入院助産を受けることができない妊産婦のために助産施設(市立病院内)があります。

- ・生活保護受給世帯
- ・市民税非課税世帯
- ・前年所得税課税世帯で所得税額が8,400円以下で、出産育児一時金などの額が42万円未満の世帯
- ※ 自己負担金の額は課税状況に応じて異なります。希望される方は出産予定日の30日前までに申し込みください(定員に達していても入所できない場合もあります)
- 詳細・申込 子育て支援係⑤2121へ

奥山一枝氏が北海道知事感謝状を受賞

このたび、奥山一枝氏(北吉野町)が、北海道知事感謝状を受賞され、2月26日、その伝達式が市長室で行われました。

奥山氏は、平成14年に北海道指導農業士に認定され、継続的に農業研修生を受け入れるなど、地域農業の担い手の育成に尽力されました。また、農産物のPR活動や食農教育活動を展開し、農業の魅力を発信するなど、永年に



受賞された奥山氏

わたり地域農業の発展に多大な貢献をされたことが認められ、このたびの受賞となりました。

歩くスキーでハイキング

- ▶とき 3月18日(日) 午前9時30分～
- ▶ところ 遊水地管理棟前集合
- ▶内容 オアシスパークを歩くスキーで1周
- ※ 約1時間半のコースになります
- ▶持ち物 弁当、お菓子、飲み物
- ※ スキー用具は貸し出します
- ▶詳細・申込 歩くスキークラブ笹川⑤4432へ

水道

についての
お問い合わせは…

中空知広域水道企業団

フリーアクセス
(通話料金無料)

080-080-01432

TEL.53-3831 FAX.53-2126

オイシイミズ

砂川営業所(砂川市役所1階)

TEL 54-2121

料金のお支払いには、
便利な口座振替を

まだまだ元気に働きたい!そんな想いをお持ちの方は…



シルバー会員大募集!!

砂川市 シルバー人材センター ☎ 52-4159

【ホームページ】
http://sunagawasilver.web.fc2.com/

災害遺児手当

市では、交通や労働、不慮の災害で生計の中心者を失い遺児となった子どもたちに災害遺児手当を支給しています。

●対象 義務教育修了前の遺児

●支給年額 36,000円

※ただし、次に該当する場合には支給されません

- ・4月1日現在で本市に3か月以上居住していない場合
- ・遺児を養育している保護者の所得が一定の額を超えている場合
- ・保護者が婚姻した場合
- ・養子縁組などにより遺児でなくなった場合

●詳細・申込 子育て支援係
⑤4 2121へ

中空知交通遺児奨学金制度

中空知広域市町村圏組合では、交通事故で生計の中心者を失った遺児に対して、奨学金を支給しています。

●奨学金（年間1人当たり）

- ・小学生 30,000円
- ・中学生 45,000円

●高校生 84,000円

●奨学一時金（入学時）

- ・小学生 30,000円
- ・中学生 36,000円
- ・高校生 36,000円

※ただし、次に該当する場合には支給されません

- ・遺児を養育している保護者の所得が一定の額を超えている場合
- ・保護者が婚姻した場合
- ・養子縁組などにより遺児でなくなった場合

●詳細・申込 子育て支援係
⑤4 2121へ

教育文化



西華流華の会会員募集

日本舞踊「しんしよつしはなりゆう心踊西華流」の踊りの稽古など、運動不足の解消などを一緒に楽しむ女性を募集します。

●とき 毎月第2、第4月曜日 午後1時～5時

●ところ 公民館第5研修室

●詳細・申込 西華流華の会
岸⑤3 2406へ

砂川市教育実践表彰を受賞

このたび、松原重俊さんと石岡空来さん、佐藤大輝君が市教育実践表彰を受賞しました。

【松原重俊さん】

平成12年から、社会教育委員として9期17年の永年にわたり、地域の実情や住民のニーズを的確に把握し、社会の情勢に基づく現代的な教育課題の解決に向けて提言を行うなど、社会教育の充実・発展に積極的に取り組みられています。

また、平成21年より社会教育委員の会議副委員長、

同25年からは委員長として、

市民向け体験学習事業「生涯学習市民の集い」を毎年開催するなど、市民の学びのきっかけづくりや地域コミュニティの形成を主導されています。

【石岡空来さん（中央小学校6年）】

市内で活動するクラブチーム「あすなろ」にて練習を積み重ね、札幌市で開催された「第18回全国小学生ABCバドミントン大会」において優勝を果たしました。

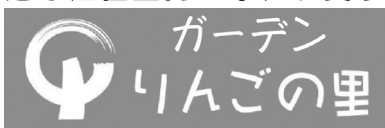
【佐藤大輝君（豊沼小学校6年）】

市内で活動する道場「闘心會」にて練習を積み重ね、埼玉県で開催された「2017全日本青少年空手道選手権大会」において3位入賞を果たしました。



▲左から佐藤君、石岡さん、松原さん

快適な居住空間の中、お食事や趣味の時間を楽しくお過ごしいただけます



サービス付き高齢者向け住宅

「安心」に支えられた「自由」な暮らしをりんごの里グループが支えます

【お問い合わせ】

晴見3条北8丁目3番5号

☎ 52-3650

↓1人部屋12帖、2人部屋20帖



↑リビング

SuBACo 卒業報告会

現在 SuBACo スタッフとして活動している地域おこし協力隊の平船英里香（エリカ）と鈴木なつみ（ナツツ）が3月末で SuBACo を卒業します。平成 27 年 7 月から砂川へ来て 2 年 9 か月、たくさんの方のご協力をいただきながら SuBACo の企画・運営、砂川の情報発信やイベント企画など、いろいろなことを経験させていただきました。

あっという間の卒業ですが、砂川へ来て感じたことや思いなども交えながら、これまでの活動を振り返る集大成の機会とさせていただきたいと思っております。

皆さんぜひお気軽にご参加ください。

- と き 3月20日(木) 午後6時～7時30分
- ところ SuBACo (西1北2)
- 詳細 SuBACo ☎4885



農業委員候補者の募集

農業委員会では、農業委員の欠員補充のため農業委員候補者の募集を行います。

◆主な業務内容

- 農地の権利移動や転用に係る許可等の審議
- 農業者からの相談対応、農業者への助言指導
- 農地利用の集積・集約化を推進するための活動

◆推薦・募集方法について

- ①市内農業者3人からの推薦 ②農業者の組織する団体からの推薦
- ③一般募集

◆推薦・募集の人数 1人

◆推薦・応募の資格 市内に住所を有する者

◆任期 任命日～平成32年7月19日（前任者の残任期間）

◆応募方法

3月15日(木)～4月13日(金)までに、所定の申込書に記入のうえ、農業委員会事務局へ

◆詳細 農業委員会事務局 ☎2121

※ 推薦・募集の状況について、中間状況および結果を市ホームページや掲示場などで公表します

求人コーナー

市内企業では、ハローワーク砂川を通じて、新規求人を次のとおり行っています。

募集内容

職種	年齢	求人数
販売員(コンビニストア7-)	18歳以上	1
工場作業員	18歳以上	1
ローリー宅配乗務員	59歳以下	1
営業及び取付業務(LPガス)	35歳以下	1
収集車運転及び作業員	59歳以下	1
溶接工又は機械工及び見習い	40歳以下	1

(3月6日現在)

◆お問い合わせ

ハローワーク砂川 ☎3147

砂川市のホームページのトップに
広告を載せてみませんか？

広告主募集中！！

- 広告掲載料 月額8,000円～
- 砂川市ホームページ
<http://www.city.sunagawa.hokkaido.jp/>
- 詳細・申込 広報広聴係 ☎2121へ

一般公開記念講演会のご案内(入場料無料)

お誘いあわせのうえ、お気軽にご来場ください。

□と き 4月7日(土) 午後3時45分～4時45分
(開場3時30分～)

□と ころ 地域交流センターゆう 大ホール

□テ マ 「地域で見守る認知症」砂川モデルを全国へ

□講 師 市立病院認知症疾患医療センター長
内海 久美子 先生

主 催 砂川ロータリークラブ
お問い合わせ 瓜俊雄 ☎4386



地域密着型特別養護老人ホーム内覧会

砂川福祉会では、特別養護老人ホーム福寿園に併設し、新たに地域密着型特別養護老人ホーム（多床室4人部屋・入所定員28人）を4月1日からオープンします。市民および福祉・介護関係者を対象に、下記の日程で新施設の内覧会を開催しますので、ぜひお越しください。

- ▶と き 3月26日(月)～28日(水)の3日間 いずれも午前10時～午後3時
- ▶詳細 福寿園☎1000



春一番 チャリティーカラオケ祭り

砂川福祉愛好会では、収益金で福祉施設に車いすを贈る、春一番チャリティーカラオケ祭りを開催します。



多くの方のご来場をお待ちしています。

- と き 4月8日(日) 午前10時30分～(開場10時)
- ところ 地域交流センターゆう大ホール
- 入場料 無料
- 詳細 砂川福祉愛好会 原田☎6591

はじめての学び体験教室「子育てひろば」

毎月幼児を対象とした「子育てひろば」を開催しています。3月は次のプログラムを用意していますので、お気軽に参加ください。

【3月の子育てひろば】

- ♥と き 3月19日(月) 午前10時～11時30分
- ♥ところ 公民館4階 大会議室
- ♥対象 小学校入学前の幼児とその保護者
- ♥内容 「リズム遊び」
音楽に合わせて、みんなで歌ったり踊ったりして楽しもう！
- ♥講師 おもちゃコンサルタント
マスター・パフォーマー
加藤 理香氏
- ♥参加料 無料
- ♥詳細 社会教育係☎2121



いきいきサポーター養成講座

ふれあいセンターでは、ロコモティブシンドローム（運動器症候群）が予防でき、介護予防に有効な「いきいき体操」のDVDを作成しました。この講座では、身近な場所で手軽に運動を実施するために、いきいき体操を実施するうえでの注意事項やDVDの操作方法について学ぶことができます。

グループやサークル、団体など、仲間とともにいきいき体操を実践してみませんか？

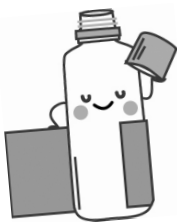
※ いずれかの日程で参加して下さった方にDVDを差し上げます

(1団体につき1枚)

- ▶と き ① 4月24日(火) 午前10時～正午
② 4月27日(金) 午後1時30分～3時30分
③ 5月23日(水) 午後1時30分～3時30分
④ 5月25日(金) 午前10時～正午
- ▶ところ ふれあいセンター
- ▶詳細・申込 ふれあいセンター☎2000へ



資源ごみの分別について (平成30年4月から)



ペットボトルのラベルはがしにご協力ください

【お問い合わせ】環境衛生係④2121

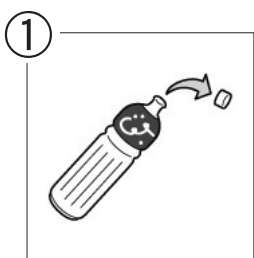
現在、資源ごみとして出されたペットボトルは、クリーンプラザくるくるに搬入後、引き取りや再商品化を(公財)日本容器包装リサイクル協会に委託しています。

このたび、同協会がペットボトルを引き取る際のガイドラインに、より質の高いリサイクル原料にするため「容易に分離可能なラベル付きボトルの混入は10%以下」という内容が新たに追加されました。

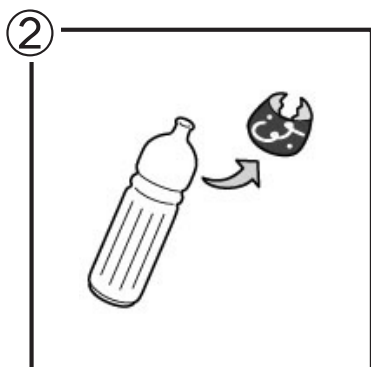
現在は、ペットボトルを資源ごみとして出す場合は、『ふたを取り外し』、『内容物を除き』、『中をすすいで』出すようお願いしていますが、今後は容易に分離可能なラベル(ミシン目が入っている、はがし口がある、伸び縮みするなど)付きのペットボトルは、『ラベルをはがして』から「ペットボトル・缶専用袋」に入れ、はがしたラベルはふたとともに「燃やせるごみ専用袋」に入れて出すようご協力をお願いします。なお、はがしにくいラベル(全面のり付け、ミシン目がないなど)は、無理にはがす必要はありません。

より高品質なりサイクル品を作るため、皆様のご理解とご協力をお願いします。

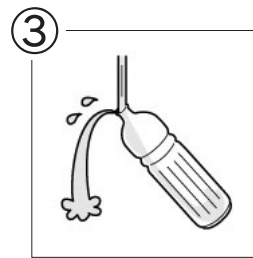
ペットボトルの捨て方



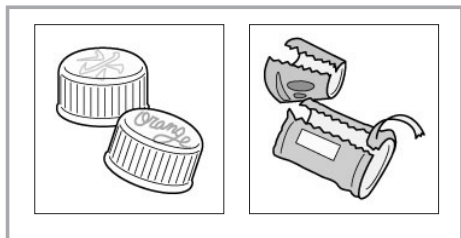
① ふたを取り外します



② ラベルをはがします



③ 中をすすぎます



ふた・ラベルは「燃やせるごみ専用袋」へ



ペットボトル本体は「ペットボトル・缶専用袋」へ

ペットボトルとして資源ごみに出すことができるのは、**識別マークが表示された**ジュースなどの飲料用ペットボトルやしょうゆなどの食品用ペットボトルに限りますのでご注意ください。



識別マーク

新刊案内

オススメの1冊



『銀杏手ならい』
(西條奈加)

小日向水道町にあるいちょうの大樹が看板の『銀杏堂』は、子どもたちに読み書き算盤を教える手習指南所。子をなせずに出戻ってきた萌が父親から後を継ぎ、子どもや親たちと向き合う事になるが…。江戸の町を舞台に日々迷いながらも成長していく女性を描いた時代小説。

主な新刊書

2月1日以降に入ってきた新刊書です

文学書

- 天翔ける (葉室麟)
- 牛天神 (山本一力)
- 嘘 (村山由佳)
- 英龍伝 (佐々木譲)
- 父子ゆえ (梶よう子)
- きまぐれな夜食カフェ (古内一絵)
- サハラの薔薇 (下村敦史)
- 花嫁をガードせよ! (赤川次郎)
- 風神の手 (道尾秀介)
- 43回の殺意 (石井光太)

実用書ほか

- 浅田真央 私のスケート人生 (浅田真央)
- スマホゲーム依存症 (樋口進)
- 母・娘・祖母が共存するために (信田さよ子)
- 羽生の三手詰 (羽生善治)
- ポンコツ武將列伝(長谷川ヨシテル)
- 「本を売る」という仕事 (長岡義幸)
- 野菜がよく育つ土づくり (学研プラス)
- 60歳からはじめるSNS (岡本ゆかり)

児童書

- あたまがよくなる! たいけつゲーム ようちえん (篠原菊紀)
 - どんどん強くなるこども詰め将棋1 手詰め (中村太地)
 - 満月の娘たち (安東みきえ)
- ほか全137冊

【お問い合わせ】 図書館② 3 8 1 9



砂川市地域交流センター

伝言板

ゆう

■子ども人形劇フェスティバル in SUNAGAWA 2018

今年も楽しい、かわいい人形劇が集まります! おりおん座「いもさいばん」、こひつじ座「セロ弾きのゴーシュ」、コットンキャンディー「名探偵ミミ〜赤い手袋を探せの巻!〜」といった初お披露目の作品のほか、チェコを拠点に世界で活躍する人形劇家 沢則行 作の小樽の地で実際にあった出来事を元に作られたオリジナル人形劇「モイモイ・オーシャン・パラダイス」を上演します。

◆とき 3月18日(日) 13:00~(開場12:30~)

◆ところ 大ホール

◆チケット 一般500円、高校生以下無料 ※ 整理券あり

■第2回そろちエイブルアート作品展 in 砂川

中空知の施設から障がいのある方々が作った個性的で魅力ある作品を展示します。作品は、どこか鮮やかであったり構図のおもしろさや優しさを感じます。施設での活動の様子も紹介しますので、作品と一緒にご覧ください。

◆とき 3月8日(木)~21日(木) 10:00~18:00(最終日のみ15:00まで)

・18日(日) 手作り食品や雑貨などの物販

◆ところ 交流スペース

■干野宜大ピアノリサイタル

国内各地でソロリサイタルや海外のオーケストラと共演をしている砂川出身のピアニスト 干野宜大 氏の凱旋公演を開催します。ベートーヴェンの三大ソナタの一つ「悲愴」をはじめ、ラフマニノフやリストの曲を演奏します。専門誌より、「今、目が離せない10人の日本のピアニスト」にも選ばれるほどの確かなテクニックに裏打ちされた深い音色、研ぎ澄まされた演奏をホールでお聴きください。

◆とき 3月28日(木) 18:30~(開場18:00~)

◆ところ 大ホール

◆チケット 一般2,000円(当日券2,500円)、高校生以下500円

■ゆういきいきサロン

今月のいきいきサロンは、前半に運動をし、後半は砂川食生活改善協会の皆さんをお招きして、健康に良い食事を一緒にいただきます。

※ 食事をされる方のみ有料(500円)

◆とき 3月30日(金) 10:00~12:00

◆ところ 大ホール

■ゆう百歳体操

◆とき 毎週月・木曜日
月曜日(3月19日、26日、4月2日、9日)

木曜日(3月22日、29日、4月5日、12日)

◆とき 10:00~11:30

◆ところ 大ホールほか

●●● ゆうで新しい友達をつくろう! ●●●

キッズ落語、キッズジャズ、人形劇団おりおん座、心呂座では、現在、新しい仲間を募集しています。随時、見学などを行っていますので、お気軽にゆうまでお問い合わせください!

施設点検のため3月23日(金)を臨時休館日とします

【お問い合わせ】 NPO法人ゆう事務局④ 3 1 1 1



栄養士のおはなし

～葉酸を知りましょう～

皆さんは「葉酸」を摂取していますか？葉酸は、緑黄色野菜や果物などに多く含まれるビタミンB群の一種です。体を構成する細胞は、絶えず再生されて入れ替わっており、葉酸はこうした細胞の再生に欠かせないビタミンです。口の中や胃腸の粘膜は、食べ物によって傷つきやすく、細胞の入れ替わりが激しいところです。そのため、葉酸が不足すると胃潰瘍や口内炎ができやすくなります。

そのほか、心疾患のリスクを高めたり、造血機能の低下による貧血を起こす原因となります。特に妊娠を望んでいる方や授乳期のお母さんは、妊娠前から妊娠初期までに積極的な摂取をすることで胎児の神経管閉鎖障害の発症リスクを低減できます。また、成長期を迎えた子どもたちにとっては、成人と同じくらいのエネルギーや各栄養素が必要なため、成長（細胞分裂）を助けるために葉酸の摂取は有効であり、すべての世代に摂取して欲しい栄養素となっています。

最近ではサプリメントも普及していますが、食品から摂取することが望ましいとされています。ぜひ意識して葉酸を摂取し、健康な体を維持しましょう。

葉酸の1日あたりの推奨摂取量（成人）

【男女ともに 240 μg】

※ 妊娠を望んでいる方・妊娠している方は、さらに240 μg摂取することが望ましいとされています

葉酸が多く含まれている食品

プロッコリー（1/4 個約 60g）	126 μg
枝豆（ひとつかみ約 50g）	130 μg
納豆（1 パック約 50g）	60 μg
焼きのり（1 枚約 3g）	57 μg
いちご（中粒 6～7 粒約 100g）	90 μg

※ μg=マイクログラム

出典元：日本食品標準成分表 2015 年版

◆お問い合わせ ふれあいセンター⑤2000

赤ちゃん ネル



No. 322

★ ^{すず}谷川 澄珠 ちゃん ★

平成 29 年 2 月 7 日生まれ

はじめまして、谷川澄珠です。2月7日で1歳になりました。とても活発で好奇心旺盛、9か月の後半には歩き出し、今では3歳のお姉ちゃんと毎日走り回っています。最近は紙袋片手に散歩をして、落ちていた物の中に入れて買い物気分を味わっているようです♪

ごはんも大好きで、離乳食開始時は全然食べず心配でしたが、今では光の速さで口に詰め込みごちそうさま。食べてあげるよと姉のごはんにも手を伸ばすので目が離せません。

寝るとき、寂しいときの必須アイテムは、ママの服の襟元や袖口。指をくわえながらここをつかむと心が安らぐそうです。ママの服は全部首元が伸びちゃったけど、かわいいから許すよ♡

お姉ちゃんとケンカしたりくっついて遊んだり、お返事をしたり、できることが日々増えてとてもいとおしい澄珠。これからものびのび元気に大きくなってね！

（母・谷川 悠さん）

市の人口 ★2月末現在★

世帯数 8,916 世帯（-19） 人口 17,327 人（-24） 男 8,048 人（-6） 女 9,279 人（-18）